

みなさん お世話になっております 『 富山すもう愛好会 』です。

アマチュア相撲の普及や 『 相撲をとおして絆の輪を広げる活動 』をしています。

本年も各種大会が開催され 皆さん活躍されております！ 応援よろしく！

これからも 『 富山県相撲連盟 〆 HP 』 で各種情報を見て下さい！

VOL・34 (2025.9)

【 北信越少年相撲選手権大会 7/27 石川県 珠洲市 緑ヶ丘中学校相撲場 】

個人 5年男子 ②高森 心也 (高岡市相撲教室)

個人 3年以下女子 ②山川 翔葵 (富山市相撲教室)

個人 4年女子 ③老月陽香那(富山市相撲教室)

個人 5年女子 ①前川若那 (富山市相撲教室)

個人 5年女子 ③今井 杏 (いわせの道場)

個人 6年女子 ①豊田麗羽 (いわせの道場)

【 第54回全国選抜社会人相撲選手権大会 8/3 石川県 津幡町常設相撲場 】

団体3位 アイシン軽金(株)

先鋒岡田尚也・中堅黒川宗一郎・大将八嶋凱登・交代中村淳一郎

【 第36回全国都道府県中学校相撲選手権大会 8/3 大阪府大浜相撲場 】

無差別級個人3位 犀藤源太 (石川県津幡南中学3年:高岡市出身)178cm、120kg

【 第46回北信越中学校総合競技大会 相撲競技 8/7 福井県立武道館 】

個人 中量級 ① 老月 透麻 (呉羽中学校)

【 第47回中部日本選抜中学生相撲大会 8/10 長野県 木曽町相撲場 】

個人3位 犀藤源太(石川県津幡南中学3年:高岡出身)

【 全国高校総体 相撲競技 8/11 鳥取県 県民体育館 】

団体3位 高岡向陵高校

監督 中山昌 選手 水島礼煌、三澤賢人、平河シャアン、島尻竜良、井畠悠希

個人 5位 谷内遥斗(高岡向陵高校)



高校総体 3位 高岡向陵高校



全国都道府県・中部日本 個人3位 犀藤



全国社会人 3位 アイシン軽金属(株)
黒川・岡田・八嶋・中村

【 第61回北信越相撲選手権大会 ・ 第14回北信越相撲大会 8/31 射水市 】

- 団体 総合 ①石川県 ②富山県 ③新潟県
少年 ①石川県 ②富山県 ③石川県
青年 ①新潟県 ②富山県 ③石川県
成年 ①石川県 ②富山県 ③新潟県
個人 少年 ③水島礼煌(高岡向陵高校)
個人 成年 ①岡田尚也(アイシン軽金属)
③上田将平(富山教員)
④八嶋凱登(アイシン軽金属)

- 女子個人55kg未満級 ②山田潤苗
女子個人60kg未満級 ②堀田みず希
女子個人65kg以上73kg未満級 ②中瀬日向
女子個人75kg以上80kg未満級 ①中瀬 葵



大会の挨拶 夏野 元志会長



北信越協議会からの感謝状 高畑副会長

【 富山県相撲連盟 今後の予定 】

お願い ☞ 大会要項を確認☞日本相撲連盟・日本女子相撲連盟・富山県相撲連盟 HP
申込み時は 体重・出場階級など確認し 早めに申し込んでください

- 9月21日(日) 全日本実業団大会…………… 和歌山県営相撲場
9月21日(日) わんぱく相撲女子全国大会… 青森県 八戸市立体育館
9月29～10月1日 国民スポーツ大会…………… 滋賀県 長浜バイオ大学ドーム
10月 5日(日) 全日本小学生優勝北信越大会… 金沢市 県立武道館
10月12日(日) 全日本小学・中学・女子大会… 京都府 京都武道センター
10月13日(日) 富山県相撲選手権大会…… 射水市 グリーンパークだいもん相撲場
11月 9日(日) 県高等学校新人大会…………… 富山市 県スポ協相撲場
11月30日(日) 全日本選手権大会 ・ 全日本小学生優勝大会… 東京両国国技館
3月14～15日 全国高等学校選抜大会…………… 高知県 春野総合運動公園相撲場

【 大相撲 9月場所 (秋場所) 私感 】

☆ **先場所**は なんと前頭15枚目の『 **琴勝峰** 190cm、167kg 埼玉栄高 』が13勝2敗で快進撃の初優勝。しかし三役5名とは対戦していない。
若隆景(10勝)、高安(10勝)、安青錦(11勝)、玉鷲(11勝)熱海富士(11)草野(11勝)、藤の川(10勝)、御嶽海(10勝)と活躍。



☆ **今9月場所前**の協会総見では、横綱豊昇龍と小結安青錦が快調で横綱大の里は不調だった。また 大関を狙う関脇隆景勝の怪我復帰後の勝星次第で大関(3場所33勝以上が目安)昇進か？
優勝戦線は、やはり横綱豊昇龍・大の里を中心に 続くは 若隆景・琴桜・霧島か？
特記すべきは、 琴勝鵬、安青錦(ウクライナ)、伯王鵬、熱海富士、草野の活躍。

☆ 朝乃山(31歳)の関取復帰は、令和6年9月場所依頼約1年ぶり。十両には、幕内から下がった実力者、幕下から駆け上る新鋭など海千山千力士がひしめき合う。
怪我復帰の回復度合い、立会いの鋭さの復帰、右四つ、土俵際の安定した詰めなど課題の対応しだい？

☆ 体位はないが前に出る旭水野、怪我復帰を願う鶴英山、5年目の富豊、坂林・飛驒野霧乃華の勝越しと元気相撲を期待します。

【 特集 】 富山県出身力士の 1 年間の成績

皆さん けがをしないよう 関取をめざし頑張ってください !

黄色枠: 勝越

赤文字: 1年間の最高位

力 士		11月場所	1月場所	3月場所	5月場所	7月場所	9月場所
朝乃山 石橋 広暉	高砂部屋 富山市	幕下 筆頭 休場	幕下41枚 休場	三段 21 7全勝優勝	幕下14 6勝	幕下筆頭 5勝	前頭13
	富山商業・近大	H6.3.1 31歳 187cm 170kg 近畿大学 高砂親方(元関脇 朝赤龍)					
旭水野 水野 翔	大島部屋 朝日町	三段 49 4勝	三段 30 3勝	三段 46 3勝	三段 63 6勝	三段 8 3勝	三段 23
	富山商業高	H16.3.12 21歳 169cm 138kg 大島親方(元関脇 旭天鵬)					
鶴英山 かくえいざん	音羽山部屋 富山市	近畿大学 4年生			幕下位格付 付出60・4勝	幕下 50 欠場	三段 30
	浦山 秀誠 富山商業・近大	H15.1.23 22歳 183cm 170kg 音羽山親方(元横綱鶴竜)					
富豊 とみゆたか	時津風部屋 高岡市	三段 32 3勝	三段48 5勝	三段 18 3勝	三段 36 2勝	三段 68 4勝	三段 49
	前田 悠翔 金沢学院高	H12.7.8 24歳 180cm 143kg 時津風親方(元前頭筆頭 土佐豊)					
坂林 坂林 欣紀	尾上部屋 高岡市	三段 80 2勝	序二 36 5勝	三段 80 4勝	三段 61 2勝	序二 14 4勝	三段 74
	高岡向陵高	H11.11.28 25歳 175cm 131kg 尾上親方(元小結 濱ノ嶋)					
飛驒野 飛驒野幹人	荒汐部屋 富山市	三段 87 3勝	序二 31 3勝	序二 56 4勝	序二 32 3勝	序二 60 4勝	序二 35
		H2.9.14 34歳 177cm、133kg 荒汐部屋(前頭2 蒼国来)					
霧乃華 中嶋駿太郎	荒汐部屋 高岡市	序二 82 5勝	序二 45 2勝	序二 77 4勝	序二 47 4勝	序二 24 3勝	序二 56
		H17.1.8 20歳 179cm 91kg 荒汐親方(元前頭2 蒼国来)					

【 ちょいと いい話 ⑨ 】

☆ 大相撲の『 取組 』とは？ & 『 優勝争い 』に意

大相撲では組合せのことを『 取組 』と呼びます。 場所開催中は毎日、審判部による『取組編成会議』が行われ、 正午まで翌日の全取組が決定します。 但し、 初日は3日ほど前に発表、 千秋楽だけは14日目の全取組み結果終了後に編成し発表する場合があります。

取組の原則 ☞ 『 部屋別総当たり制 』といい、兄弟など血縁(4親等以内)がある場合除いて部屋が違えば全ての力士と当たる可能性があります。 幕内なら幕内同士、 十両なら十両同士と対戦します。 しかし、最下位の取組で1名不足する場合は、 特例として下位クラスの上位力士と当たります。

一般的には、幕内上位、中位、下位のブロック別のおおまかな割振りで取組まれます。 幕内の横綱や三役上位の15日間の取組は、 通常上位15名程度と対戦。 従って横綱や三役は 実力者同士の『 上位総あたり 』の厳しく勝ち越しも難しい位置。

しかし毎場所ごとに疑問に思うのは、 新入幕や下位の力士が番付下位や中位と対戦し快進撃で優勝戦線に名乗り上げる場合があります。そして12～15日目で上位や三役と取組みで対戦します。しかし、 時すでに遅し時として優勝することが希にあります。 これはありありえんでしょう！
もう少し早く上位と取組させないのかと編成会議に疑問・意義有り！



【幕内優勝天皇杯】

☆ 公立中学校の部活動改革



国が進める公立中学校の部活動改革が 現在 始まっておりますが有識者会議で新たな提言をまとめました。 少子化や教員の働き方改革が進む中、 生徒がスポーツや文化活動に親しむような機会をこれからも提供出来るようそれぞれの地域の事業に応じて進める。

地域のスポーツ団体などに委ねる『 地域移行 』に関し休日は2021年度(令和13年度)まですべての部活動での移行を目指す。 2026年度(令和18年度)からの6年間を改革実行期間とし平日の取組みも進め、名称は『 地域展開 』に改める。

(動向 … 北日本新聞 2025.6.26 社説より)

- ① 上市教育委員会は上市中学校の全16部活を2027年度末でなくし地域移行。
- ② 朝日町は2021年度に部活動コミュニティクラブを設け、朝日中学校で運動・文化を推進。
- ③ 熊本市では、 全地域で地域型をカバーできないので学校を拠点とする部活動を継続。

(私感)

- ① 優先すべきは 中学生の学教教育・生涯教育たる 『 スポーツ・文化 』のクラブ部への機会や環境をつくり より良き学生生活を送って欲しい。
- ② 各種 スポーツや文化活動の『 指導者 』が 行政や関係団体で確保出来るのか？
- ③ 活動費用・保護者の負担・報酬・負傷等の責任 などの制度対応は？
- ④ 関係団体や私達は、 今までと全く異なる『 部活動の改革 』を理解することが肝要。
- ⑤ 国が進める『 総合型地域スポーツクラブ 』を必ずしも全ての学校で受入れるのか画一的で有る必要はないと思われる。